

# ランニングコストを考えると、 NAOMIは断然有利です。

芝医院 (大阪市西成区)

## 画像のとりあつかいも簡単。

パソコンで画像データを加工した経験があれば、全く問題ありません。ハードディスクに保存すると同時に、CD-Rに焼いて患者さんにデータをわたしています。PDFファイル化すればMacでもLinuxでも見ることができます。

## 患者さんやスタッフの方の反応。

撮影後すぐにパソコン上に表示できるので、患者さんには驚かれます。今までは、準備をスタッフに任せていましたが、今は私ひとりで全部できてしまうので、スタッフも歓迎しているようです。開業医にとって、レントゲンは毎回撮影するものではありません。だからNAOMIの簡単さが非常に有利と感じます。簡単にレントゲン撮影を行えることで、ハードルがかなり下がったと思います。唯一の問題点は、キャリブレーションがやや難しいこと。これも慣れれば問題ないのですが、今、修練中です。

## フィルム撮影と比較して。

フィルム撮影の場合、レントゲンをオーダーして、まず自動現像機の暖機運転に20分。撮影後も、自動現像機にカセットを挿入し、フィルムが出てきて乾燥が終わるまでに10分。シャーカーテンの前で診断を開始するまでに速くても30分はかかっていました。さらに、撮影や現像に失敗すると1時間もかかってしまい、スタッフ1人がそれだけに忙殺されていました。開業医にとって、たまに撮るレントゲンは、時間的人的ロスが極めて大きい業務。その点、NAOMIなら、もし撮影に失敗してもすぐ再撮影が可能で、オーダーしてわずか10分で画像をパソコンにとりこめ、診断を開始できます。

